

4つの基本圏域(エリア)ごとに、より地域に密着した 取組みを目指して

~おおた福祉ネット（大田区社会福祉法人協議会）について~



おおた福祉ネットパンフレット

令和6年2月
おおた福祉ネット事務局
大田区社会福祉協議会
根本恵津子



報告の内容

1. 大田区の概況
2. おおた福祉ネット(大田区社会福祉法人協議会)の概要
3. これまでの活動について
4. おおた福祉ネットの活動の方向性について
5. エリア展開(4つの基本圏域ごとに活動を展開)について
6. 今後の方向性について

1. 大田区の概況

- 面積: 61.86km²(23区内第1位)
- 人口: 734,189人(410,311帯) 2023.12.1現在
- 高齢化率: 22.5%(2023.10.1現在)

- 基本圏域: 4(福祉事務所圏域)
- 日常生活圏域: 18(特別出張所圏域)
- 中学校数(28校) 小学校数(59校)

※重層的支援体制整備事業(令和5年度より本格実施)

特別出張所エリア図 (概ねのエリアを示したものです)



2. おおた福祉ネット(大田区社会福祉法人協議会)の概要について

◆おおた福祉ネット(大田区社会福祉法人協議会)とは、
大田区内に法人本部または事業所を有する「社会福祉法人」のネットワーク体です。

◆現在、41法人が加入しています。

◆幹事法人5法人

- ・池上長寿園(高齢者施設)
- ・大田幸陽会(障害者施設)
- ・大洋社(母子生活支援施設・保育園等)
- ・有隣協会(生活困窮者支援等)
- ・大田区社会福祉協議会

本ネットワークの活動について、協議し、運営を行っています。



※大田社協はおおた福祉ネットの事務局を担っています。

3. これまでの活動について

時期	実施内容	具体的取組
平成27年7月	大田区社会福祉法人協議会設立	
平成27年10月	地域連携公益事業 (複数法人の強みを生かした連携事業)	ひとり親家庭の小中学生を対象に体験型学習支援「れいんぼう」を実施。
平成29年度	全体化・現場階層の働く支援	分野を超えた働く支援「おおた福祉カレッジ」と就職面接会「ふくしのしごと市」を実施。
平成30年度	ネットワーク活動の強化・周知	プロボノを活用し、アンケートの実施とパンフレット作成。
令和元年度	エリア展開について協議・開始	幹事法人を中心に同じエリアの事業所に、参加を呼びかける
令和4年度～	エリア展開本格実施	4つの基本圏域(エリア)ごとに幹事法人が中心となり、活動を展開していく

活動紹介①

活動紹介②

活動紹介① ふくしのしごと市(福祉の就職・相談面接会)

テーマ：共通課題をである人材確保に協働して取り組む

- ★おおた福祉ネットの活動の全体化
- ★大田区、ハローワーク、東京都福祉人材センターと共催し、福祉の就職相談面接会を開催。
- ★子育て世帯やシニア世代など、未経験・無資格の方など、幅広い方々に福祉の仕事に興味を持ってもらう。



★実施状況(令和5年度)
参加法人：10法人
参加者数：41名
採用者数：2名

活動紹介② パンフレットの作成・配布

課題：ネットワークの活動をわかりやすく伝えるツールがなく、活動が見えにくい。

★プロボノを活用し、加入法人にヒアリング調査を実施。



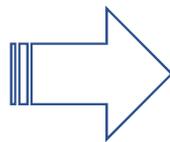
★パンフレットを作成。これまでの取り組みや加入法人の紹介などを掲載。



★幹事法人が、全加入法人に直接説明をしながら、配布を行った。
⇒活動への理解を求め、さらなるネットワーク強化へ！！

地域の会議
等にてパン
フレットを
配布

ホーム
ページ
に掲載



地域に広く
ネットワーク
活動を周知



4. おおた福祉ネットの活動の方向性



5. エリア展開(4つの基本圏域ごとに活動を展開)について

より地域に密着した取り組みを目指して

- 現場職員レベルでの活動の展開
- 事業所が所在する地域の課題を共有する

地域共生社会の実現に向けて、連携・協働して取り組める体制づくり

【調布エリア】
池上長寿園

調布エリア担当
地域福祉CO

調布エリア内の
法人職員

【大森エリア】
大田幸陽会

大森エリア担当
地域福祉CO

大森エリア内の
法人職員

【糀谷羽田エリア】
大洋社

糀谷羽田エリア担当
地域福祉CO

糀谷羽田エリア内の
法人職員

【蒲田エリア】
有隣協会

蒲田エリア担当
地域福祉CO

蒲田エリア内の
法人職員

各エリアの活動紹介

大森
エリア



地域のイベントに合同で出展

調布
エリア



大森エリア会議



フードパントリー開催

各エリアの活動紹介

糀谷
羽田
エリア



蒲田
エリア



糀谷羽田エリア会議



蒲田エリア会議

5. 今後の方向性について

～大田区版地域共生社会の実現に向けて～

- ・複雑化・多様化する生活課題を方々に対し、日ごろから法人同士が連携して支援できる関係性をつくっていく(8050問題など)。
- ・社会福祉法人の強みを生かし、地域の生活課題に対し、積極的に取り組む。
(地域における公益的な取組み)